

農薬使用回数調査

品名	作型	慣行栽培における標準農薬使用回数				相模原事例	
		栃木県	群馬県	広島県	平均	使用回数	平均との比較
きゅうり	普通（夏秋どり）	36	36	31	34.3	6	17%
なす	普通（夏秋どり）	34	30	24	29.3	5	17%
だいこん	秋冬どり	8	7	11	8.7	1	12%
にんじん	秋冬どり	11		10	10.5	2	19%
ほうれんそう	冬春どり	8	6	8	7.3	0	0%
ねぎ	冬春どり	16	13	20	16.3	3	18%
たまねぎ		17	12	18	15.7	1	6%
しゅんぎく	冬春どり	16		7	11.5	1	9%
ブロッコリー	秋どり	10	8		9.0	3	33%
ブルーベリー	露地	5	0	6	3.7	0	0%
とうもろこし	春まき		9	10	9.5	3	32%
はくさい	秋まき		20	11	15.5	3	19%
こまつな			5	6	5.5	0	0%

※グレーの欄は栽培なしまたは資料なし

【相模原事例提供】野菜：ゆうゆう農場、ブルーベリー：こだわり苑

出典

栃木県

対象農産物及び農薬成分回数・化学肥料施用量の使用基準

https://www.pref.tochigi.lg.jp/g04/work/nougyou/seisan-ryuutsuu/documents/rink_t_ninshokijun.pdf

群馬県

認証対象とする農産物および化学合成農薬延べ使用成分回数基準

<https://www.pref.gunma.jp/page/9264.html>

広島県

特別栽培農産物の表示に係る比較の基準（地域慣行レベル）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/444603.pdf>

調査・資料作成：相模原新都市農業推進協議会

この活動は、農山漁村振興交付金を活用しています。